

市町村民児協名	沖縄市民生委員児童委員協議会												
会長名	屋宣 恒一			副会長名	岡本朝子、与那嶺奈美子、渡口サツ子、山入端立雄								
連絡先	〒 904-0003 沖縄県沖縄市住吉 1-14-29 沖縄市社会福祉センター内 TEL 098-987-8110 FAX 098-987-8112												
地区人口	142,622人		地区世帯数	65,487世帯		高齢化率	30.92%						
小学校数	16	中学校数	8	幼稚園数	16	こども園数	2	保育所数 129					
民生委員・児童委員定数	200名			主任児童委員定数	18名								
部会・委員会	総務部			総合福祉部			文化・広報部						
	災害活動支援部			主任児童委員連絡会									
民児協規約	(有)・無・その他()												
民児協定例会開催日時	開催日 毎月初日 : 時間帯(午前・午後・夜間)												

【地域の状況】

沖縄県中部地区の嘉手納米軍基地と隣接し、かつては米軍基地門前町経済が繁栄したが、今や旧コザ市と旧美里村の合併(1974年)により、旧コザは衰退し、美里地区が郊外型の商業・居住地域として発展している。

2005年、全国で最も15才以下の子どもの多い自治体となり、2008年には「子どものまち宣言」を行っている。しかし、子ども達を巡る環境は改善されたとは言い難い。また、少子化・高齢化に歯止めがかかるない。

中心市街地(旧コザ地区)は、国道330号線の拡幅や中心市街地における密集市街地の解消と活性化が急がれる。また、臨海地区の津波・液状化対策、避難道路の拡幅が具体化されなければ、安心・安全な沖縄市のまちづくりは前途多難である。

【主な活動(高齢者・障がい者・児童等)】

- ①総合福祉部などの部会は定期的に集会、研修会を進めている。
- ②主任児童委員は隔月で定例会をもち、連絡会の活動が定着した。
- ③沖縄市まちづくり研究会、安慶田地区まちづくり推進協議会とのネットワーク・活動の推進
- ④沖縄市民児協後援会との懇親会、学習会の組織化

【市町村民児協版 活動強化方策】

1. 健康・福祉・防災に強いまちづくりのネットワーク強化
2. 市民児協の多世代型組織化
3. 子ども民生委員制度の導入に向けての社協との協力

令和4年9月30日現在

市町村名	沖縄市		単位民児協名	美東中学校区民生委員児童委員協議会								
会長名	大田 五十士		副会長名	上江洲 幸子、宮城 明美								
連絡先	<p>〒 904-0003 沖縄県沖縄市住吉1丁目14番20号 沖縄市社会福祉センター内 TEL 098-987-8110 FAX</p>											
地区人口	23,624人		地区世帯数	10,525人	高齢化率	13%						
小学校数	2	中学校数	1	幼稚園数	2	こども園数	1 保育所数 18					
民生委員・児童委員定数		26名		主任児童委員定数	2名							
部会・委員会	総務部			総合福祉部	災害活動支援部							
	文化・広報部			主任児童連絡会								
民児協規約	(有)・無・その他()											
民児協定例会開催日時	開催日 毎月第2木曜日 : 時間帯(午前・午後・夜間)											

【地域の状況】

地域は、沖縄市の東部に位置し、中城湾を望み市立美東中学校区の与儀・比屋根・高原・大里地区を活動地域としており、沖縄本島東海岸を南北に延びる幹線道路（国道329号）挟むように旧来の住宅及び新興住宅やマンション・商業施設が立ち並び、マンション・アパートの建設が多くみられ、活動地域の世帯や人口が増加しているところである。

また、地域内4自治会及び地域包括支援センター東部南との連携協働による地域福祉に取組んでいる。

【主な活動（高齢者・障がい者・児童等）】

- ・高齢者の見守り及び自治会毎の小地域ネットワークへの積極的な参加と敬老会・高齢者の介護予防サロン活動への支援。
- ・児童生徒等に関する「中学校区生徒指導連絡協議会（年3回）」で意見交換・小中校への学校訪問による意見交換や、要支援児童生徒の把握と訪問活動に取り組んでいる。
- ・児童生徒の登下校時における安全・安心パトロールで見守り活動に取り組んでいる。



学校訪問



定例会



研修

【単位民児協版 活動強化方策】

- 1 地域共生社会の実現に向け、健康・福祉・防災を柱とする活動強化方策を策定中。
- 2 研修及び事例検討の推進。
- 3 担当者空白地域の解消。

令和4年9月30現在

市町村名	沖縄市		単位民児協名	沖縄東中学校区民生委員児童委員協議会								
会長名	岡本朝子		副会長名	古堅理枝子								
連絡先	〒904-0003 沖縄市住吉 1-14-29 沖縄市社会福祉センター内 TEL 098-987-8110 FAX 098-987-8112											
地区人口	26,603 人		地区世帯数	11,515 世帯		高齢化率	18.1%					
小学校数	2	中学校数	1	幼稚園数	1	こども園数	0	保育所数	29			
民生委員・児童委員定数	26名			主任児童委員定数	2名							
部会・委員会	総合福祉部			総務部	文化広報部							
	災害活動支援部											
民児協規約	(有)・無・その他()											
民児協定例会開催日時	開催日 毎月第2木曜日 : 時間帯(午前・午後・夜間)											

【地域の状況】

- ・沖縄市東部、中城湾の新港地区と泡瀬地区に位置し、沖縄東中学校区(泡瀬・泡瀬第一、第二、第三・古謝・東桃原・海邦)の7つの地区で活動しています。商業施設も多く居住地としても、県外・外国人居住等も増え、人口・世帯数ともに増えている地域です。

【主な活動(高齢者・障がい者・児童等)】

- ・学校訪問や支援会議への参加により、学校との連携を取りながら活動。下校時パトロールの強化。
- ・家庭との繋がりをできるだけ持つ。不登校にある児童の見守り。
- ・地域に根ざした活動の強化。担当地区の地域ネットワークの集まりに毎月参加。さらに地域包括支援センターとの地域支援連絡会を毎月持ち、地域の「見守り」支え合いについて話し合い、地域支援の連携を図り住民の安心安全な暮らしを目指す。
- ・障がいをもった方々と親しく関ることで、寄り添える関係性を作る。



▲学校訪問(小学校)



▲学校訪問(中学校)



▲研修会



▲宿泊研修



▲定例会



▲登校安全見守り

【単位民児協版 活動強化方策】

1. 安心安全な地域づくりの推進
2. 一人暮らし高齢者の訪問強化
3. 行政・関係機関との連携、学習会・研修会の強化

令和4年9月30日現在

市町村名	沖縄市		単位民児協名	宮里中学校区民生委員児童委員協議会							
会長名	山入端立雄		副会長名	森東冴子、安部正夫							
連絡先	<p>〒 904-2165 沖縄県沖縄市宮里 3-8-14 TEL 090-9079-2614 FAX</p>										
地区人口	12,246 人		地区世帯数		2,233 世帯	高齢化率	18.2%				
小学校数	2	中学校数	1	幼稚園数	2	児童館数	1 保育所数 15				
民生委員・児童委員定数		23名			主任児童委員定数	3名					
部会・委員会	総務部			総合福祉部		文化・広報部					
	災害活動支援部			主任児童委員連絡会							
民児協規約		(有)・無・その他()									
民児協定例会開催日時		開催日 毎月第1又は第2火曜: 時間帯(午前・午後・夜間)									

【地域の状況】

沖縄市の中部北東に位置し、ここ数年人口増加傾向にあり、うるま市と隣接した地域です。城前・吉原・宮里の昔からの居住地域は高齢化率が高く、美里仲原・古謝津嘉山・東地域には高層マンションが林立し、若い世代の流入が顕著にみられます。

管内には、宮里小学校・美原小学校・宮里中学校と、県内でも大規模な学校があり、保育所施設も多く、広々とした若夏公園や宮里児童センターも整備されており、子育てがしやすいまちとして発展している地域です。

【主な活動(高齢者・障がい者・児童等)】

一人暮らしの高齢者・母子家庭・障がい者を中心に、安否確認・友愛訪問・児童生徒の見守り活動を行っています。地域の公民館では、児童生徒の学習教室もあり、また、高齢者の健康体操やミニデイサービス等が行われています。それらの活動を、民生委員児童委員が個々に手伝っておられます。

学校訪問による情報交換では、学校側と連携し、不登校児童への声かけ、見守り活動を継続して行っています。



▲合格祈願横断幕寄贈



▲研修会の様子



▲民生委員児童委員の日パネル展

【単位民児協版 活動強化方策】

1. 定例会には欠かさず出席しよう！
2. 定期的に世帯訪問をしよう！
3. 1年1世帯更生を実現しよう！

令和4年9月30日現在

市町村名	沖縄市		単位民児協名	美里中学校区民生委員児童委員協議会					
会長名	金城 幸次		副会長名	新里直幸、山田光枝					
連絡先	<p>〒904-0003 沖縄県沖縄市住吉1-14-29 沖縄市社会福祉センター内 TEL 098-987-8110 FAX 098-987-8112</p>								
地区人口	30,322人		地区世帯数	13,401世帯	高齢化率	19.8%			
小学校数	3	中学校数	1	幼稚園数	3	こども園数	0	保育所数	33
民生委員・児童委員定数	31名			主任児童委員定数	3名				
部会・委員会	総務部			総合福祉部	災害活動支援部				
	文化・広報部			主任児童委員連絡会					
民児協規約	(有)・無・その他()								
民児協定例会開催日時	開催日毎月第2木曜日 : 時間帯(午前・午後・夜間)								

【地域の状況】

美里中学校区民児協は美里、松本、知花、登川、池原の5地区が活動地域で、保健所・病院・美里公園・スーパー等が隣接し、マンションやアパート等も増え、それに伴い人口増となっているが、子育て世代や高齢者、その他の住民が住みやすい環境に整えられています。



会員集合



研修会の様子

【主な活動(高齢者・障がい者・児童等)】

7法定単位民児協再編により、私達の民児協も以前に比べ少人数となり、その利点を生かし、民生委員同士のより一層の連携を密に図り「福祉の街沖縄市」の未来を担う子供達が健やかに育つよう、学校や関係機関との連携を図るとともに、増えつつある高齢者や障がい者への支援、家族や地域とのつながりを深めて、楽しく活動できる民児協として頑張っています。

【単位民児協版 活動強化方策】

1. 会員相互の連携を図り、地域に密着した活動を行う。
2. 地区の教育関係機関(保育園、幼稚園、小学校、中学校、児童園等)と連携を密にする。
3. 地域の高齢者、障がい者やその家族、関係施設等との支援を深める。

令和4年9月30日現在

市町村名	沖縄市		単位民児協名	越来・安慶田中学校区民児協							
会長名	屋宜恒一		副会長名	藤田洋子、佐久川伊弘							
連絡先	〒 904-0003 沖縄県沖縄市住吉 1-14-29 沖縄市社会福祉センター内 TEL 098-987-8110 FAX098-987-8112										
地区人口	17,990人		地区世帯数	9,101世帯		高齢化率	30.9%				
小学校数	3	中学校数	2	幼稚園数	3	こども園数	0 保育所数 13				
民生委員・児童委員定数	34名			主任児童委員定数	3名						
部会・委員会	総務部			総合福祉部		文化・広報部					
	災害活動支援部			主任児童委員連絡会							
民児協規約	(有)・無・その他()										
民児協定例会開催日時	開催日 毎月第2木曜日 : 時間帯(午前・午後・夜間)										

【地域の状況】

校区は沖縄市中部地区8字(越來・城前・照屋・安慶田・室川・住吉・嘉間良・八重島)にまたがる地域である。かつてはコザ市中心市街地として、1980年代に越來中学校(1960年創立)から安慶田中学校が分離・開校した文教地区であったが、沖縄市郊外地区の開発に伴い、急激な経済・人口膨張は一転して、かつての中心市街地を衰退させ、若い世代が郊外へ流出し、社会的にドーナツ化に歯止めがかかる状況にある。

【主な活動(高齢者・障がい者・児童等)】

- ①進行する8地区の少子化・高齢化に対応できる「地域づくり・まちづくり」を自治会や地域包括支援センターと協力し、ネットワークの構築につとめている。
- ②子ども関係の事業、活動を強化するために、主任児童委員を2名から3名の体制にする予定。
- ③沖縄市の中心市街地活性化事業や安慶田地区区画整理事業の推進に協力し、地域を兼ねる組織を立ち上げ、強化する。

【単位民児協版 活動強化方策】

1. 地区まちづくり推進協議会の組織化
2. 校区民児協組織の多世代型化
3. 事務局と広報活動の強化

令和4年9月30日現在

市町村名	沖縄市		単位民児協名	コザ中学校区民生委員児童委員協議会									
会長名	渡口サツ子		副会長名	島袋盛昭、仲本亮子									
連絡先	〒 904-0003 沖縄市住吉 1-14-29 沖縄市社会福祉センター内 TEL 098-987-8110 FAX098-987-8112												
地区人口	14,044人		地区世帯数		7,466世帯	高齢化率		29.8%					
小学校数	3	中学校数	1	幼稚園数	3	こども園数	1	保育所数	10				
民生委員・児童委員定数	32名			主任児童委員定数	2名								
部会・委員会	総務部 4人 災害活動支援部 9人			総合福祉部 11人			文化・広報部 3人						
民児協規約	(有)・無・その他()												
民児協定例会開催日時	開催日 毎月7日：時間帯(午前・午後・夜間)												

【地域の状況】

沖縄市の胡屋十字路をはさみ、センター・中の町・園田・胡屋の4自治会のメンバーが活動している。商店街、飲食街、住宅地と多種多様の人種の集合地です。嘉手納基地へと繋がる第2ゲートをメインに、いまだに米軍人がもたらす問題は絶えない地域ですが、平日は安心して過ごせる地域になったかと思われる一方、外国から出稼ぎに来ている人々の目に見えない貧困も感じられる。

【主な活動(高齢者・障がい者・児童等)】

それぞれの自治会主体で、民生委員・児童委員も一体となり、地域の見守り・防災訓練を始め、地域行事のサポートを行っている。この2、3年の活動はコロナ故活動が思うように出来ていないが、やはり貧困世帯の生活を中心に福祉資金についての相談があった。物資配布もその一部である。高齢者への声かけ、児童への心配りはこれまで通り行われているものの、障がい者はコロナで外出も思うままできず、訪問もできずで一抹の不安を抱えている。何よりも一日も早いコロナ終息を迎える地域が活性化することが高齢者との交わり、障がい者への訪問、児童とのふれあいに繋がるのでその日がくるのを民生委員・児童委員は待ち望んでいる。



▲ヤングケアラーについての勉強会の様子



▲総合福祉部研修会



▲民生委員児童委員の日



パネル展

【単位民児協版 活動強化方策】

1. 一人暮らし高齢者宅の訪問強化
2. 行政・関係機関との連携 学習会、研修会の強化
3. 安心・安全な地域づくりの推進

令和4年9月30日現在

市町村名	沖縄市		単位民児協名	山内中学校区民生委員児童委員協議会								
会長名	与那嶺 奈美子		副会長名	山内 盛経・上原 昭子								
連絡先	〒904-0003 沖縄市住吉1-14-29 沖縄市社会福祉協議会1階 沖縄市民児童委員事務局 TEL:098-987-8110 FAX:098-987-8112											
地区人口	18,079人		地区世帯数	8,255世帯	高齢化率	23.62%						
小学校数	2	中学校数	2	幼稚園数	2	こども園数	0					
民生委員・児童委員定数		28名		主任児童委員定数	2名							
部会・委員会	文化・広報部 3名			総合福祉部 9名	災害活動支援部 3名							
	総務部 3名			主任児童委員連絡会 1名								
民児協規約	(有)・無・その他()											
民児協定例会開催日時	開催日 毎月第2火曜日 : 時間帯(午前・午後・夜間)											

【地域の状況】

沖縄市の南西側に位置し、諸見里・久保田・山内・山里・南桃原の5つの地域が活動地域で、昔から変わらない街並みと開発が進んだ新興住宅街とが混在する地域。高速道路の沖縄南インターも近くにあり、他の市町村へのアクセスも良く、複合商業施設やスーパー、総合病院等も地域内や近郊に点在し、立地条件が良く、近年、移住者も増えている人気のエリア。また、米軍の嘉手納基地・普天間基地が隣接し、外国籍の方も多数、生活しております。更に、1万人収容可能な多目的施設「沖縄アリーナ」が2021年2月、沖縄市山内に完成し、様々なイベントが開催され、観光客の姿も多く見られる様になりました。

新興住宅街には多くの集合住宅が建ち、若い世代のファミリー層が増え、高齢化率(23.62%)も全国平均(28.4%)よりも下回り、生徒数も横這いか増加傾向にあります。しかし、古くから住んでいる世帯の独居化も進み、介護認定率は17.86%で、全国平均の12.9%を上回る。

【主な活動(高齢者・障がい者・児童等)】

新型コロナウィルス感染症の拡大により、生活困窮やDV・虐待等の相談が増加傾向にある中、支援する側の我々も行動制限や新生活様式を求められ、要支援者の声が届きにくい中、関係各所との連携の強化や情報の共有化を図り、「誰ひとり取り残さない地域社会」を目指し、奮闘しています。毎月の定例会や福祉連絡会等で、関係各所や地域の自治会等と情報を共有し、「今、何ができるか」を考え、古紙やアルミ缶を回収して現金化し、必要としている所へ寄付を行ったり、家具・家電等の不用品を生活困窮者へリサイクルしたり、主任児童委員を中心に地域の学校にて「あいさつ運動」を行い、児童福祉の面でも連携の強化を図っております。



古紙・アルミ缶回収



寄付活動



家具・家電の支給



不用品回収



あいさつ運動

【単位民児協版 活動強化方策】

1. 山内中学校区民児協組織の強化と中・長期的活動強化方策(地域版)の策定
2. 健康・福祉・災害に強い地域包括ケアシステムづくりと地域づくりを目指し、幅広い世代の多様性を活かせる組織づくり
3. 山内中学校区版児童委員活動強化方策の策定

令和4年9月30日現在